

# 脳血栓回収療法 治療計画表




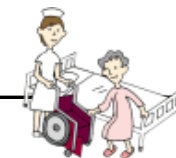



患者

殿

医師  
看護師

薬剤師  
管理栄養士

理学療法士  
パス開始日

日付	救急外来	血栓回収療法後～24時間		2日目(24～48時間)
治療目標	血栓除去治療に必要な検査ができる 血栓除去治療を開始できる 入院の必要性が理解できる	自覚症状を看護師に伝えられる 頻回な検温や安静・点滴の必要性が理解できる 穿刺部の出血・皮下出血がない		内服ができる 座位がとれる 車椅子に移れる 必要に応じて、リハビリが受けられる
点滴	点滴を開始します 			
内服	これまで服用されていたお薬を確認します	検査後に内服を始めます 		
処置		帰室後6時間で穿刺部の固定を外します	医師の確認後に穿刺部の 圧迫ガーゼを除去します	
検査	血液検査があります 頭のCT、MRI検査があります  胸のレントゲン写真を撮影します	心電図計をつけます  自動血圧計をつけます 必要であれば酸素を投与します		頭のMRI検査があります 
検温	血圧・体温・脈拍・呼吸数 酸素濃度などを測定します	1～2時間ごとに検温をします 		4時間毎に検温をします 
安静度	ベッド上安静です	ベッドの上で身体を起こせますが、まだ座ることはできません 		車椅子に座れます 
排泄	尿道カテーテルを入れます		尿道カテーテルを抜きます	トイレに行けます 
清潔				体を拭きます 
食事	 お食事は食べれません		水を飲みます 	食事が始まります 
リハビリ		画像検査後、問題なければリハビリが始まります 		
病状説明	医師から 入院・治療の説明があります		看護師から入院についての説明があります	医師から病状について説明します

個別の治療があります